

第 15 回「みどり香るまちづくり」企画コンテスト以降 の提案に向けた検討について

第 15 回企画コンテスト以降は、前回までの部会の議論及び事例調査業務の結果を踏まえて企画を検討する。

①過去受賞企画の優良事例を整理し、事例集やパンフレットを作成する

メリット：ボランティア等のモチベーションを維持できる。コンテスト募集時に案内するほか、表彰式の機会に情報共有の場を設けることで情報交換が促進される。人材育成（ESD（持続可能な開発のための教育））にも活用できる。

②フォトコンテストの開催

メリット：応募要件が容易のため、多数の応募数が見込める（新たな分野へのアプローチ）。周知用のチラシやパンフレットのデザインに二次利用できる。

課題：選出方法・審査基準・※ポリシーの整備、点数、美術系の大学との連携

※検討事項

写真サイズ、組み写真は不可、本人のもので未発表のもの、著作権の帰属、応募いただいたものの返却の有無、人が写っている場合の肖像権

③香り植物を用いた加工品コンテストの開催

メリット：花が咲いていない期間の工夫について参考にできる。さわってかおりを感じるもの、ハーブティなどに加工することでかおりを楽しめるものを周知できる。

課題：選出方法・審査基準の整備、点数、副賞の詳細、かおり環境のまちづくりに資するものとなるかの説明。